

三中だより

令和7年度第8号

令和7年11月6日(木)

大田区立大森第三中学校

校長 笛木 啓 介

大田区中央4-12-8

10月25日(土)に学芸発表会合唱コンクールを行いました。この日のために、生徒たちは10月に入ってから、朝や放課後に練習に意欲的に取り組んできました。合唱コンクールが近づくにつれて、学校内は、合唱のメロディに包まれて、雰囲気も盛り上がってきました。当日は、どのクラスもこれまでの練習の成果を発揮して素晴らしい歌声を披露しています。1年生は、当日の舞台のトップバッターとしての緊張感もありつつ、これまでの練習の成果をしっかりと発揮しようという意気込みが感じられる初々しい歌声を披露しました。2年生はのびやかな歌声を、会場全体を超えて空のかなたにまで届けとばかりに、どのクラスも堂々と歌っていたのが印象的で、1年間の成長が感じられました。そして3年生、これまでの中学校生活の集大成として、歌いこんだボリュームある響き合いに会場は圧倒されました。仕上がった曲は、自分たちだけの思いだけではなく、これまで支えてくれた方々への感謝の気持ちも、十分に伝わる素晴らしいものでした。どのクラスも、しっかりと大森第三中学校の伝統を引き継ぎ、共に過ごした仲間とともに、すばらしい合唱を創り上げてきました。

さて、今回の合唱コンクールを成功に導くにあたり、さまざまな役割を果たした生徒たちがいることを忘れてはなりません。指揮者や伴奏者、そしてパートリーダーは、直接にクラスのみならず、関わり、自分たちの合唱を創り上げる役割を果たしました。また、学芸実行委員会は、毎日の練習の段取りを進めるとともに、当日のコンクールの

運営、司会進行も担ってくれました。階段のカウンタダウンスケルンダーやクラス紹介などの準備は、当日にむけて合唱コンクールの雰囲気を高めました。そして、合唱を創り上げた生徒たち一人ひとりの頑張りは、今回の合唱コンクールの一歩の成果です。互いが互いのことを思い、練習に励むことで、豊かなハーモニーが成り立ちました。

こうしたそれぞれの取り組みの原動力は、一人ひとりが素晴らしい合唱を披露しようという思いでした。そして、当日にむけて、各自の立場で役割を全うすることができ、その結果が今回の合唱コンクールの舞台発表につながりました。今回の経験を通じて学んだ、一つの目標にむかって全員が力をあわせることの大切さは、これからの学校生活や将来で、大きな力になっていきます。

合唱コンクール当日は、多数の保護者・地域のみなさまにご参観いただき、生徒たちの頑張る姿を参観していただき大変ありがとうございました。また、当日はPTAやおやじたちの集いの方々、学校運営協議会のみなさまには、受付や誘導でご協力を賜りました。深く感謝申し上げます。学校は、年度前半を折り返し、これからも教育活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



スクールカウンセラー 出勤予定日

※大森三中 相談室直通電話
(3773) 7831

	11/10(月)、11/17(月)、11/28(金)
	11/4(火)、11/11(火)、11/18(火)、 11/25(水)
	11/5(水)、11/13(木)、11/19(水)、 11/26(水)

11月の行事予定

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土
					モアレ検診㊟㊦後期生徒総会	振替休日	勤労感謝の日			復習確認テスト㊟中央委員会16:00～	区教研小中一貫教育の日 給食後下校	第3回定期考査国・英・美給食有	第3回定期考査社・数・音給食無			第3回定期考査理・技・保給食無		16:15～地域連携支援委員会	避難訓練(不審者対応)	全校朝礼 安全指導 16:00～学芸実行委員会		土曜学習サークル	専門委員会(15:30～)	区連合音楽会3年4組出場 於アブリコ午前	校内研修会(1)のみ㊟あり	進路面談(3)終	振替休日	文化の日	東京都教育の日 区教研生徒発表(ネギ部)

不安、緊張を楽しさに

1 年

車山移動教室も無事に終わり、ホッとしたのも束の間、合唱コンクールへの準備が始まりました。1 年 5 組は課題曲は「夢の世界を」、自由曲は「My Own Road ～～僕が創る明日～」を歌うことになりました。練習が始まったときは、歌を覚えることを意識しました。2 曲歌うとなると、歌詞が出てこないときがたまにありました。

練習が進むと意識することが歌詞を覚えることから音程を合わせられることに変わりました。そして、クラス全員での練習も増えました。自分は歌が好きだし、歌うのも好きです。それでも、少しずつ不安になりました。声が出ているか、音程はあっているのか、下手だと思われていないか、さらに、もう一つの不安がありました。それは、最優秀賞になれるかという不安です。運動会するとき、実行委員としてクラスをまとめていました。何度も何度も練習し、絶対に勝ちたい！そう思っていました。結果は 5 位でした。その結果を見た後、最下位になったのは自分のせいだと思ったぐらい、とても悔しかったです。だから、今回の合唱コンクールでは運動会でとれなかった最優秀賞をとりたいかったです。

それでも、最優秀賞がとれなくても楽しければいいという思いもありました。たしかに不安ではあったけれども、それでも楽しく明るく合唱できればいいと思い、その後の練習も頑張りました。本番になり、緊張感が増しました。不安感はまだまだありましたが、今まで以上の声を出し、歌いることができました。さらに、最優秀賞をとることもできました。

不安や緊張することはいつだってあります。でも、それを楽しめることが大事だと、この合唱コンクールで学びました。このことをこれからの学習にも活かしていこうと思いました。

全力を出し切る

2 年

私たちのクラスは、きっとどのクラスよりも全力で楽しみながら、一生懸命に取り組んでいたと思います。最初の方はアルトがしっかりと声を出せていなくて、二部合唱みたいになっていたけれども、だんだんと自信をもって歌うことができるようになってきた。本番では個人目標の「全部出し切る！」をしっかりと達成することができた。「COSMOS」も「輝くために」もそれぞれのパートが自信をもって歌っていたからこそ、あのお手本のようなきれいな合唱ができたんだと思います。

本番までの道のり

2 年

今回の合唱コンクールは、全力を出し切ることができました。個人目標の指揮者賞と、最優秀賞をとることはできませんでしたが、みんなで協力して指揮でまとめることはできました。始めの方はみんなのやる気の違いがあり、上手いかわないことが多く、不安でしたが、話し合うごとにみんなのやる気が同じくらいになり、協力して練習できました。1 回目のリハーサルでは、上手に合唱できなくて焦りましたが、その後の練習で目を見張る程成長して、上手になっていき、やりがい

あり、とても楽しかったです。結果は賞をとれませんでした。本番までの道のりが大切で、その道がとても良いものだったと思うので、悔しいですが達成感があります。指揮は初めてで、たくさん練習してできるようになりましたが、みんなをまとめられていなかったのも、色々な手を付けて表現したり、先生に言われて口を動かして、笑顔でやるようにしました。本番、とても緊張しましたが、みんなをまとめて合唱を作れたと思います。今年もガチ勢になって楽しく取り組むことができました！

これからが本番

3 年

目に映るのは、会場いっぱいの観客、耳に入ってくるのは大音量の拍手。この時、やっと本番を終えたことを実感した。

私たちのクラスは、3 番目という何ともいえない順番で発表を始めた。前のクラスの合唱は、緊張しすぎてあまり聴けなかった。けれども心のどこかで「このクラスでなら大丈夫だ」という安心があった。合唱コンの前々日の夜、私は結果発表で自分のクラスを読み上げるという夢をみた。その時からずっと、これが正夢になればいいのに、と願っていた。前日は 1 分 1 秒たりとも無駄にしないように全力で練習に取り組んだ。本番前もとにかくできることを全てした。結果発表の時、自分の口から「3 年 4 組」と言えてとても嬉しかった。これからがスタートだと思うので、三中の代表として、恥ずかしくない合唱ができるように頑張りたい。

本気

3 年

僕はこの合唱コンクールで本当に大切なことを学びました。それは「本気」の大切さです。合唱コンクールの練習も中盤が終わろうとしていた頃まで、僕たち 4 組ははっきり言って圧倒的に下手でした。本当に悔しかったです。しかし、残り 1 週間となったところで一人二人と、本気になる人が出てきてどんどんクラス全体が一つになるのを感じました。それから僕たちはお互いに支えあいながら最優秀賞を目指し、練習を積み重ねていきました。

そして迎えた合唱コンクール当日、僕たちは自分にできる最高の歌声で歌いました。自由曲「モルダウ」を歌っているときは、音程のズレなど気にならないくらいの一休感を感じ、歌いながら鳥肌が立つ程感動しました。誰一人として手を抜かず、一生懸命このクラスの皆で歌いました。そして、待ちに待った結果発表、最優秀賞発表で「モルダウ」のイントロを先生が弾いた瞬間、頭から足の裏までしびれた感じがして動けなくなりました。初めて感じる自分の体に入りきらないくらいの嬉しさでした。今回の合唱コンクールは、僕にとって一生忘れられない思い出になりました。

